

事業評価シート（平成27年度分）

1. 事業の位置付け

事務事業名	囲碁文化振興事業		
事業担当	市民部 文化・交流課		
事業種類	○ハード ●ソフト		
総合計画の位置付け	'01	基本目標1 豊かな心をはぐくみ、よろこびとふれあいにあふれたまち	
	'02	②〈感性〉 生涯学習や文化などを通じ、豊かな感性をはぐくむ	
	'03	3 幅広い芸術・文化活動を普及・促進する	
根拠法令等	文化芸術振興基本法、平塚市文化振興指針		
対象・受益者	市民	事業期間	
委託、協働	【委託：○3セク・財団 企業 NPO その他】【協働：平塚市まちづくり財団】		
	目的・目標		事業の概要
囲碁に関連した各種イベントを開催し、市民が囲碁に触れ合う機会を設けることにより、囲碁文化の向上と振興が図られています。		囲碁文化の向上と振興のため、各種イベント等を実施します。	

2. 事業の検証

活動指標①	指標名	囲碁普及事業数			単位	事業
	説明・算定式					
		平成25年度	平成26年度	平成27年度		
	実績	24	25			
活動指標②	指標名				単位	
	説明・算定式					
		平成25年度	平成26年度	平成27年度		
	実績					
成果指標①	指標名	囲碁普及事業参加者数			単位	人
	説明・算定式					
		平成25年度	平成26年度	平成27年度		
	実績	10327	10055	11265		
成果指標②	指標名				単位	
	説明・算定式					
		平成25年度	平成26年度	平成27年度		
	実績					
進捗状況	①：予定どおり					
	遅れている理由					
平成27年度の主な取組と成果						
第20回湘南ひらつか囲碁まつり1000面打ち大会を湘南スターモールを会場に開催するとともに、第8回囲碁サミット(みやま市・柳川市)に参加し「囲碁のまちひらつか」を全国に発信しました。また、女流棋聖戦の誘致、各種囲碁大会、女性・子どもを対象にした囲碁教室等、各種イベントの内容を充実することにより、囲碁文化の向上と振興を推進しました。						
平成27年度の検証結果	A：成果があがった					

項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
事業分析	必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ <input type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input checked="" type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	市民ニーズや「文化芸術振興基本法」による規定、文化振興の安定性、継続性の確保の観点から必要性は高い事業です。	● 高 ○ 低
	有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input checked="" type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input checked="" type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	事業展開の改善を図りながら、有効性を高めていくことが必要です。	● 高 ○ 低
	妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input checked="" type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	本市の貴重な文化資源である囲碁文化の普及、振興の観点から目的、対象、内容ともに妥当性は高い事業です。	● 高 ○ 中 ○ 低
	効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input checked="" type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他	事業経費は、更なるコスト削減に取り組む必要があります。	● 高 ○ 中 ○ 低
今後に向けた課題の分析 囲碁人口の拡大を図るため、事業効果について検証しながら、囲碁にふれる機会を増やす等の普及事業に取り組んでいく必要があります。			

3. 年度別事業内容・決算額

(単位:千円)

		平成25年度 決算額	平成26年度 決算額	平成27年度 決算額
事業内容		各種イベント等の実施	各種イベント等の実施	各種イベント等の実施
財源内訳	国庫支出金	0	0	0
	県支出金	0	0	0
	起債	0	0	0
	その他 特財	7,541	6,668	9,710
	一般財源	1,210	2,436	2,434
事業費 (A)		8,751	9,104	12,144
執行率 (%)		95.70	99.56	100.00

4. 今後の事業展開(担当課としての提案)

平成29年度の取組方針 各種イベント等の開催状況を検証し、事業内容や事務経費の見直しを行うとともに、囲碁人口の裾野を拡大するために、庁内関係課の事業と連携を図り、積極的なPR活動を展開して普及に努めます。
課長コメント 本市の貴重な文化資源である囲碁文化の普及、振興は妥当と考えます。今後も事業内容や経費を見直ししながら普及に努めていきます。